



## SPECTRAGLOLEDR/G/BステージIスピーカーライトキット

### キット番号

68000232

### モデル

モデルの備品に関する情報は、最新の純正P&Aカタログをご参照ください。または、最寄りのハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店にお問い合わせください。

### 取り付け要件

ハーレーダビッドソンLEDコントローラーキット(部品番号68000218)をまだ取り付けしていない場合は、同キットを別途購入してください。

RGBライトキットを複数取り付ける場合は、3極ワイヤーハーネス(部品番号69201594)を別途購入しなければならないことがあります。

#### ▲警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

この取り扱い説明書は、サービスマニュアルの記載情報の参照を必要としています。取り付け時には、車両の年/モデルのサービスマニュアルが必要です。マニュアルはハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店で入手できます。

SpectraGloライトポッドは電飾装置です。地域の規制によっては、公道走行中のカラーライトまたは間接照明の使用が禁止されている場合があります。取り付ける前に、現地の規制を確認してください。

### 電氣的過負荷

#### 注記

電気アクセサリを装着し過ぎると、車両の充電システムに過剰な負荷がかかる可能性があります。複数の電気系統アクセサリが同時に作動し、それらの消費電流量が車両の充電システムで供給できる電流量の総量を超えた場合、バッテリーが放電し、車両の電気系統に損傷を与えるおそれがあります。(00211d)

#### ▲警告

電気系統アクセサリを取り付ける場合、影響を受ける回路を保護するヒューズまたは回路ブレーカーの最大アンペア数を超えないよう注意してください。最大アンペア数を超えると、電氣的不具合が生じ、死亡したり重傷を負う場合があります。(00310a)

### キット内容

図31を参照してください。及び「表1」。

### 取り付け

#### メインヒューズ装備車

1. サーマニュアルを参照してください。メインヒューズを取り外します。

#### アッパーフェアリングFLHモデル

1. コントローラーキット(部品番号68000218)が取り付けられていない場合は、この段階で以下の手順に従って取り付けます。

2. **注記**

ツイーターおよびグリルの取り扱いには気を付けてください。どちらも壊れやすく、手荒く扱うと損傷することがあります。

サービスマニュアルを参照してください。アッパーフェアリングスピーカーエンクロージャーを取り外します。スピーカーは、ライトエンジンの取り付け用としてエンクロージャーの中に残しておいて構いません。

3. 図1を参照してください。ライトエンジン(1)の裏にあるフォームテープ(5)から保護裏紙(6)をはがします。

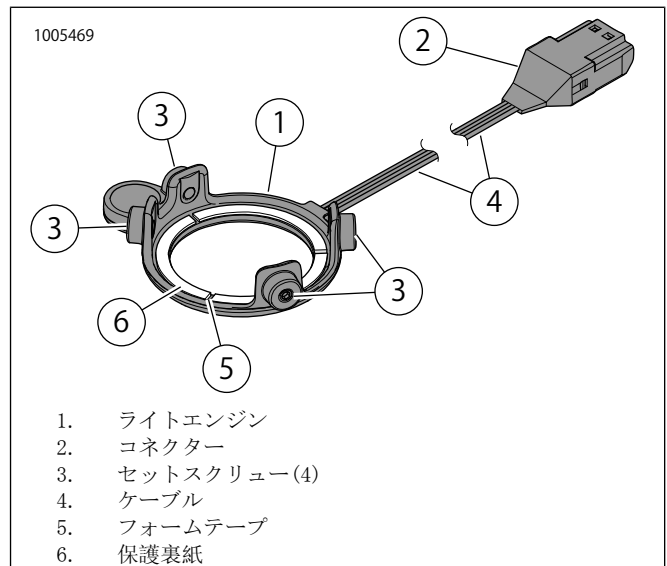


図1。LEDライト、ラウンドステージIスピーカー

4. **注記**

ツイーターの取り付け面をぬぐってきれいにします。

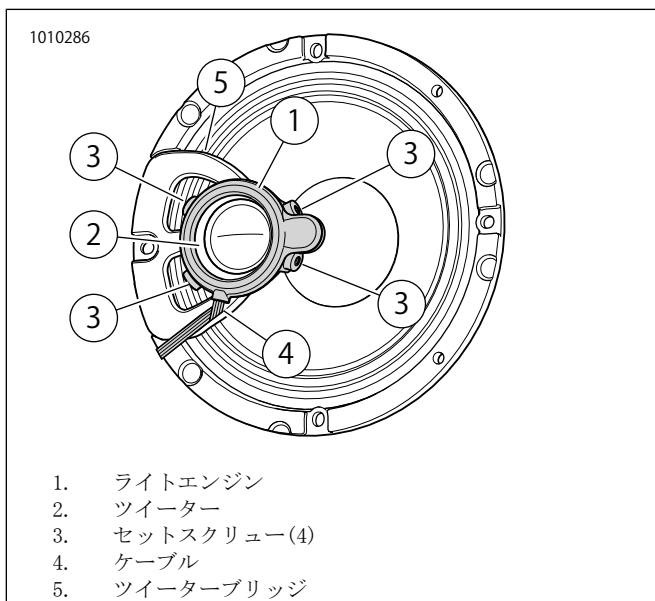
図2を参照してください。図のようにライトエンジン(1)をツイーター(2)に載せます。正しい位置でライトエンジンを軽く押し付けます。

5. 注記

セットスクリューは強く締め付けすぎないでください。強く締め付けすぎると、装置の損傷、ツイーターブリッジの損傷、装置の不具合を招くおそれがあります。

付属のレンチを使ってください。各セットスクリュー(3)がツイーターブリッジ(5)にかろうじて接触するまで、各セットスクリューを順番に、一度に1回転ずつゆっくりと締め付けます。すべてのセットスクリューがツイーターブリッジに接触したら、すべてのセットスクリューを時計回りに $\frac{1}{4}$ ~ $\frac{1}{2}$ 回転だけ締め付けます。こうすれば、ライトエンジンハウジングはあまり歪まずに、所定の位置にライトエンジンが固定されるはずですが。

6. ツイーターブリッジ(5)レグに沿ってケーブル(4)を取り回します。キットのテープを適当な長さに切り、それを使ってツイーターブリッジにケーブルを固定します。

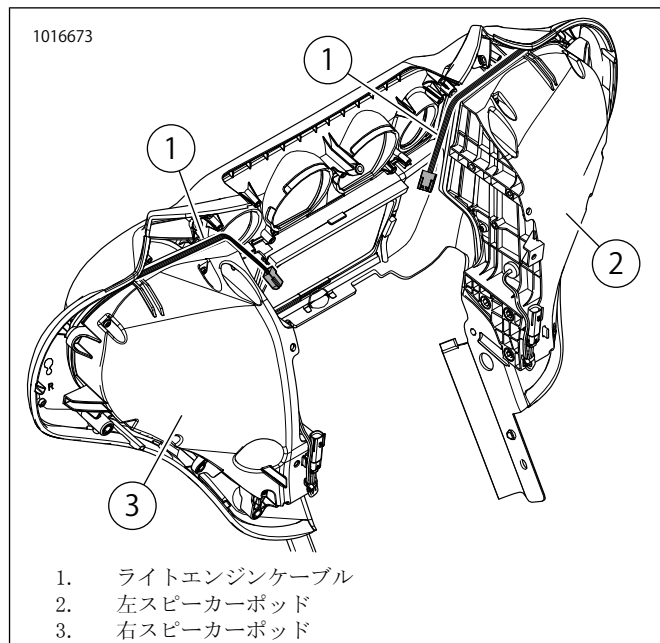


- 1. ライトエンジン
- 2. ツイーター
- 3. セットスクリュー(4)
- 4. ケーブル
- 5. ツイーターブリッジ

図2。FLHスピーカー、ツイーター、ツイーターブリッジ、LEDライト

7. 図3を参照してください。サービスマニュアルを参照してください。図のように、スピーカーワイヤーをスピーカーに接続し、スピーカーエンクロージャーを取り付け、ライトエンジンケーブル(1)を取り回します。

- a. 図31を参照してください。及び「表1」。ライトエンジンからRGB 3極ワイヤーハーネス(8)までコネクタを接続します。
- b. コネクタを安定させるため、必要に応じてケーブルストラップでライトエンジンケーブルおよびRGBハーネスを固定します。
- c. 3極ワイヤーハーネスをステアリングヘッドへ向け取り回します。



- 1. ライトエンジンケーブル
- 2. 左スピーカーポッド
- 3. 右スピーカーポッド

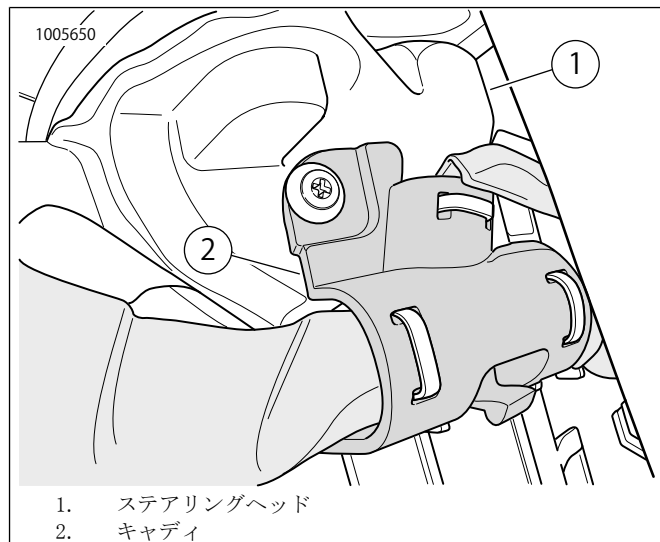
図3。FLHフェアリング

8. 注記

RGB製品を複数取り付ける場合は、取り扱い説明書J06266「SpectraGloControllerandRemoteFOB」を参照してください。

図31を参照してください。及び「表1」。48インチハーネス(12)を接続し、LED R/G/Bコントローラーからワイヤートラフ経由でバックボーンまで取り回します。

9. 図4を参照してください。48インチハーネスの先端をステアリングヘッド(1)まで取り回します。キャディ(2)を使ってハーネスを固定します。



- 1. ステアリングヘッド
- 2. キャディ

図4。ステアリングヘッド

10. 図31を参照してください。及び「表1」。ライトエンジンケーブルをスピーカーからステアリングヘッドまで取り回し、3極ハーネス(8)を使ってステアリングヘッドのところで48インチハーネス(12)に接続します。

11. コントローラーとスピーカーの両方から出ているハーネスを束ねます。ケーブルストラップでハーネスを固定します。
12. 反対側のスピーカーとRGBライトについても同じ手順を繰り返します。
13. アウターフェアリングを取り付ける。サービスマニュアルを参照してください。

## アッパーフェアリングFLTRモデル

1. コントローラーキット(部品番号68000218)が取り付けられていない場合は、この段階で以下の手順に従って取り付けます。

### 2. 注記

ツイーターおよびグリルの取り扱いには気を付けてください。どちらも壊れやすく、手荒く扱うと損傷することがあります。

サービスマニュアルを参照してください。アウターフェアリングおよびスピーカーグリルを取り外します。スピーカーは、ライトエンジンの取り付け用としてエンクロージャーの中に残しておいて構いません。

3. 図5を参照してください。ライトエンジン(1)の裏にあるフォームテープ(5)から保護裏紙(6)をはがします。

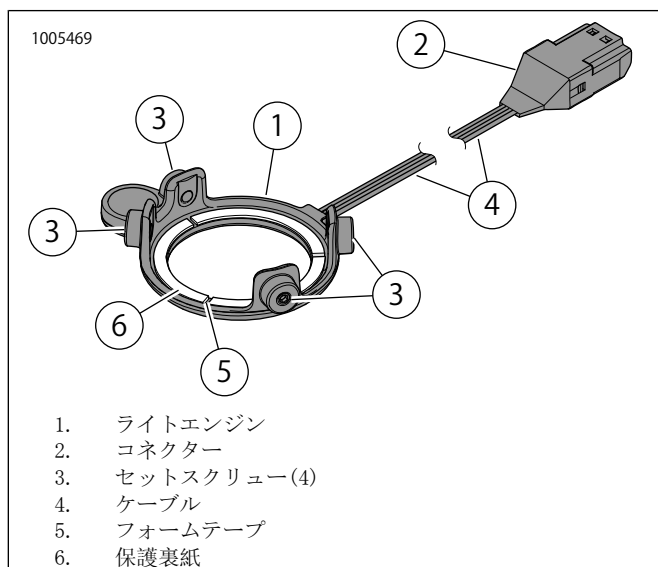


図5。LEDライト、ラウンドステージIスピーカー

### 4. 注記

- ・ ツイーターの取り付け面をぬぐってきれいにします。
- ・ 左側のライトエンジンをツイーターに配置してください。そうすれば左側のライトエンジンケーブルは1時の方向から出て、右側のライトエンジンケーブルは11時の方向から出ます。

図6を参照してください。図のようにライトエンジン(1)をツイーター(2)に載せます。正しい位置でライトエンジンを軽く押し付けます。

### 5. 注記

セットスクリューは強く締め付けすぎないでください。強く締め付けすぎると、装置の損傷、ツイーターブリッジの損傷、装置の不具合を招くおそれがあります。

付属のレンチを使ってください。各セットスクリュー(3)がツイーターブリッジ(5)にかるうじて接触するまで、各セットスクリューを順番に、一度に1回転ずつゆっくりと締め付けます。すべてのセットスクリューがツイーターブリッジに接触したら、すべてのセットスクリューを時計回りに $\frac{1}{4}$ ~ $\frac{1}{2}$ 回転だけ締め付けます。こうすれば、ライトエンジンハウジングはあまり歪まずに、所定の位置にライトエンジンが固定されるはずで

### 6. 注記

左側のライトエンジンケーブルは12時の方向から出て、右側のライトエンジンケーブルは11時の方向から出ます。

ケーブル(4)をスピーカーの上端へ向けて取り回し、車両の前方(スピーカーボッドの背後)へ出します。キット付属の両面テープでブリッジレッグへ固定します。ケーブルとハーネスとをステアリングヘッドのほうへ取り回します。

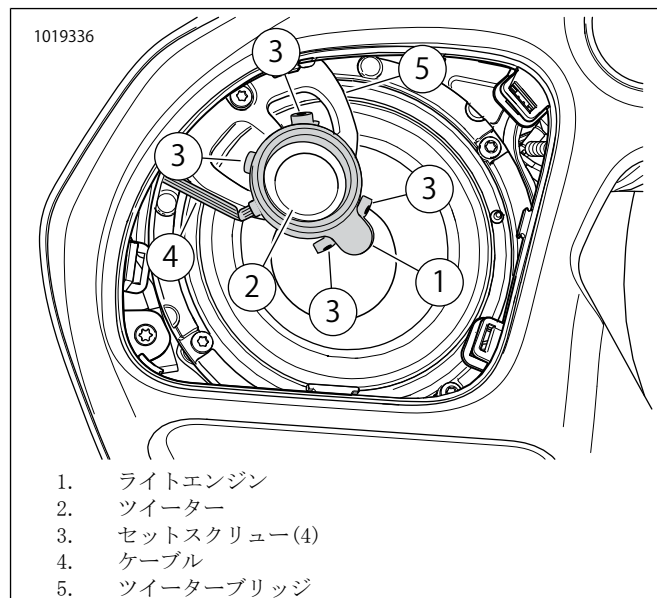


図6。FLTR左フェアリングスピーカー

7. 図7を参照してください。図のようにライトエンジンケーブル(1)を取り回します。

- a. 図31を参照してください。及び「表1」。ライトエンジンからRGB 3極ワイヤーハーネス(8)までコネクターを接続します。
- b. コネクターを安定させるため、必要に応じてケーブルストラップでライトエンジンケーブルおよびRGBハーネスを固定します。
- c. 3極ワイヤーハーネスをステアリングヘッドへ向けて取り回します。

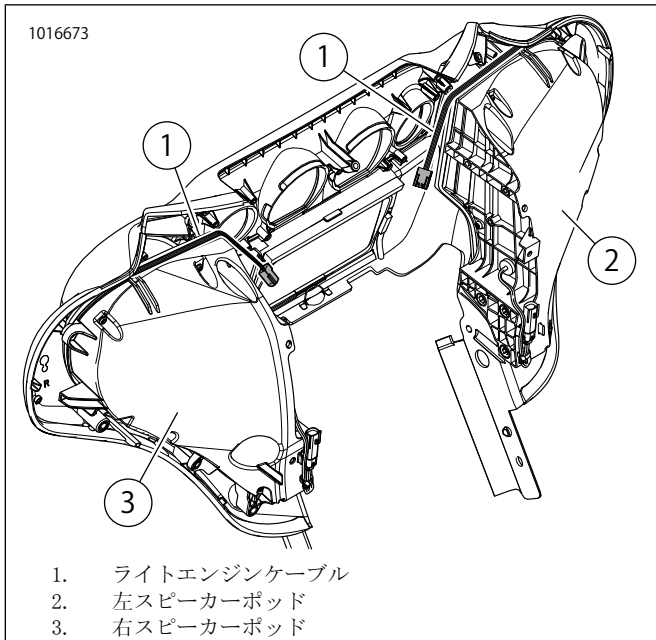


図7。図はFLHフェアリングです。FLTRのケーブルの取り回しも同様です。

8. 注記

RGB製品を複数取り付ける場合は、取り扱い説明書J06266「SpectraGloControllerandRemoteFOB」を参照してください。

図31を参照してください。及び「表1」。48インチハーネス(12)を接続し、LED R/G/Bコントローラーからワイヤートラフ経由でバックボーンまで取り回します。

9. 図8を参照してください。48インチハーネスの先端をステアリングヘッド(1)まで取り回します。キャディ(2)を使ってハーネスを固定します。

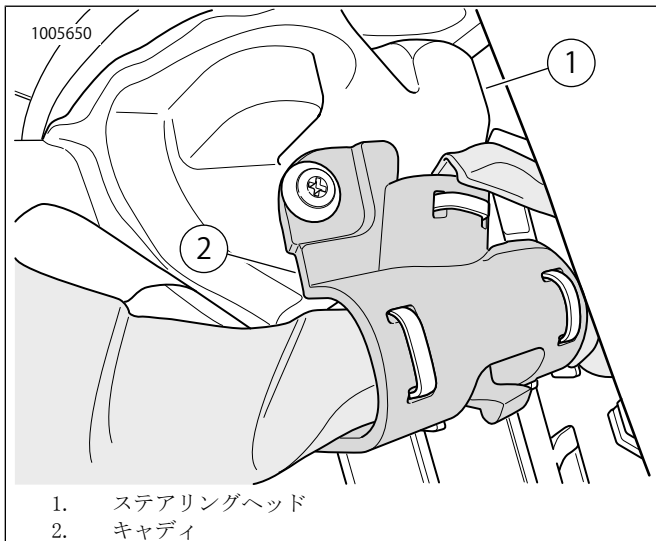


図8。ステアリングヘッド

10. 図31を参照してください。及び「表1」。ライトエンジンハーネスをスピーカーからステアリングヘッドまで取り回し、3極ハーネス(8)を使ってステアリングヘッドのところで48インチハーネス(12)に接続します。

11. コントローラーとスピーカーの両方から出ているハーネスを束ねます。ケーブルストラップでハーネスを固定します。

12. 反対側のスピーカーについても同じ手順を繰り返します。

13. アウターフェアリングおよびスピーカーグリルを取り付けます。サービスマニュアルを参照してください。

ロアフェアリング

1. コントローラーキット(部品番号68000218)が取り付けられていない場合は、この段階で以下の手順に従って取り付けます。

2. 注記

ツイーターおよびグリルの取り扱いには気を付けてください。どちらも壊れやすく、手荒く扱くと損傷することがあります。

サービスマニュアルを参照してください。ロアフェアリングスピーカーを取り外します。ハードウェアは、あとで使いますので保管しておいてください。

3. 図9を参照してください。ライトエンジン(1)の裏にあるフォームテープ(5)から保護裏紙(6)をはがします。

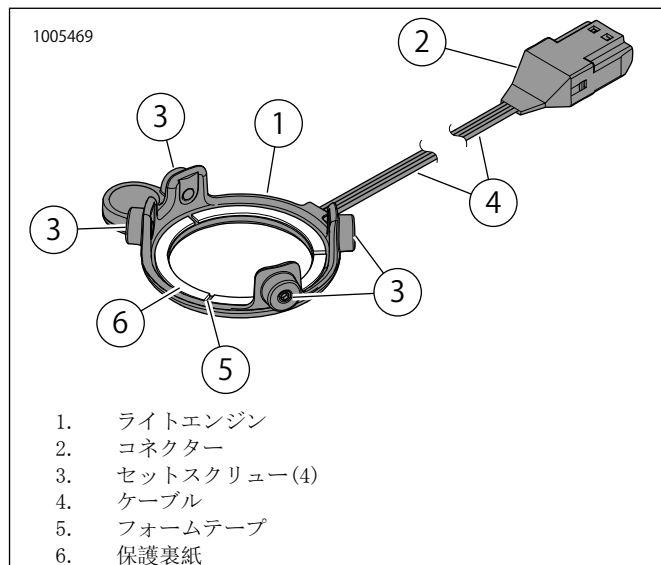


図9。LEDライト、ラウンドステージIスピーカー

4. 注記

ツイーターの取り付け面をぬぐってきれいにします。

図10を参照してください。図のようにライトエンジン(1)をツイーター(2)に載せます。正しい位置でライトエンジンを軽く押し付けます。

5. 注記

セットスクリューは強く締め付けすぎないでください。強く締め付けすぎると、装置の損傷、ツイーターブリッジの損傷、装置の不具合を招くおそれがあります。

付属のレンチを使ってください。各セットスクリュー(3)がツイーターブリッジ(5)にかろうじて接触するまで、各セットスクリューを順番に、一度に1回転ずつゆっくりと締め付けます。すべてのセットスクリューがツイーターブリッジに接触したら、すべてのセットスクリューを時計回りに $\frac{1}{4}$ ~ $\frac{1}{2}$ 回転だけ締め付けます。こうすれば、ライトエンジンハウジングはあまり歪まずに、所定の位置にライトエンジンが固定されるはずですが。

- ツイーターブリッジ(5)レグに沿ってケーブル(4)を取り回します。キットのテープを適当な長さに切り、それを使ってツイーターブリッジの裏にケーブルを固定します。

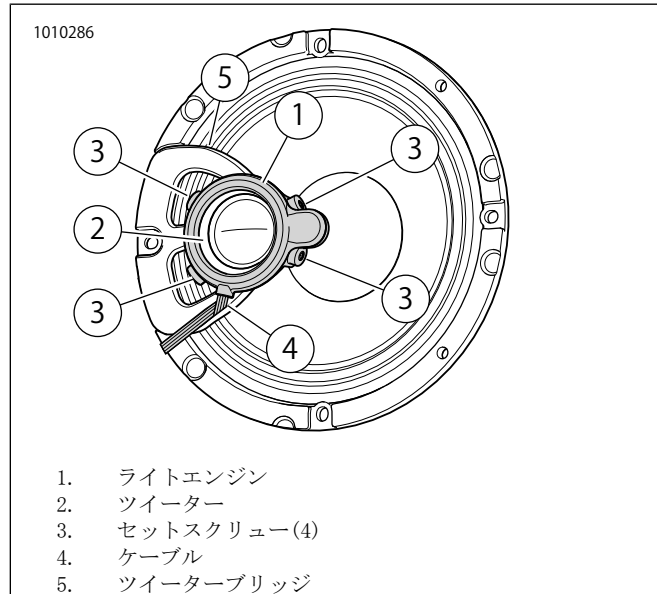


図10。スピーカー、ツイーター、ツイーターブリッジ、LEDライト

- サービスマニュアルを参照してください。ロアフェアリングキャップを取り外します。
- 図11を参照してください。ロアフェアリングの外側に、パイロット穴の位置を示すマークを付けます。
  - 寸法線のスタートポイント(1) (ロアフェアリングの裏)。
  - 50.4mm (2インチ)のところにマークを付けます。
  - 寸法線のスタートポイント(3) (内側屈曲部)。
  - 101.6mm (4インチ)のところにマークを付けます。
- 1/8インチのパイロット穴を空けます。
- 段付きドリルを使って1/8インチの穴を5/8インチの穴に広げます。

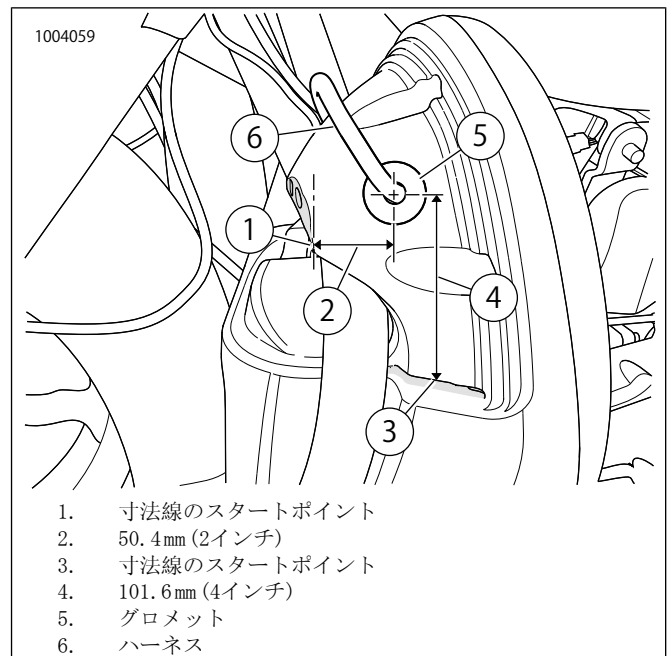


図11。図は左ロアフェアリング

- 図31を参照してください。及び「表1」。ハーネス(10)の先端から約15 cm (6インチ)だけ、グロメットをずらしません。
- グロメットと一緒にハーネスをロアフェアリングの穴に取り付けます。グロメットを穴に押し込みます。グロメットの尖っているほうから先に押し込んでください。正しく取り付けられた場合は、グロメットの外側がフェアリングにはまるはずですが。グロメットの外周を押し込んで、グロメットを正しい位置に取り付けます。
- サービスマニュアルを参照してください。ロアフェアリングにスピーカーを取り付けます。
  - 図12を参照してください。ライトエンジンからRGBハーネスまでコネクタ(4)を接続します。
  - 図のように、ライトエンジンケーブル(3)をスピーカー(1)の裏に沿って取り回します。コネクタ(4)を安定させるため、図のようにケーブルストラップ(2)でライトエンジンケーブル(3)およびRGBハーネス(5)を固定します。
  - スピーカーワイヤーをスピーカーに接続し、スピーカーボックスに入れます。
  - スピーカーのグリルとスクリューを取り付けます。

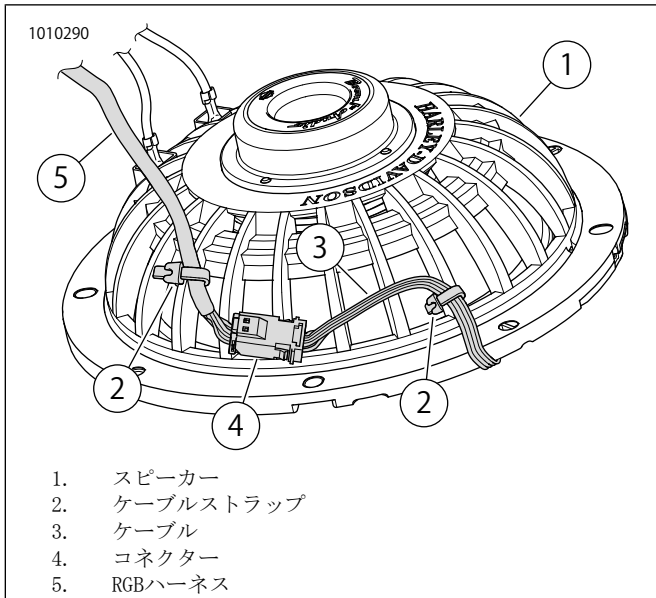


図12。スピーカーの裏、ケーブル、ケーブルタイ

14. 注記

RGBハーネスがたるみすぎているなら、必要に応じて調整してください。

エンジンガートを利用してフレームのほうへハーネスを取り回します。

15. サービスマニュアルを参照してください。フェアリングキャップを取り付けます。

16. 注記

RGB製品を複数取り付ける場合は、取り扱い説明書J06266「SpectraGloControllerandRemoteFOB」を参照してください。

図31を参照してください。及び「表1」。48インチハーネス(12)を接続し、LED R/G/Bコントローラーからワイヤートラフ経由でバックボーンまで取り回します。

17. 図13を参照してください。48インチハーネスの先端をステアリングヘッド(1)まで取り回します。キャディ(2)を使ってハーネスを固定します。

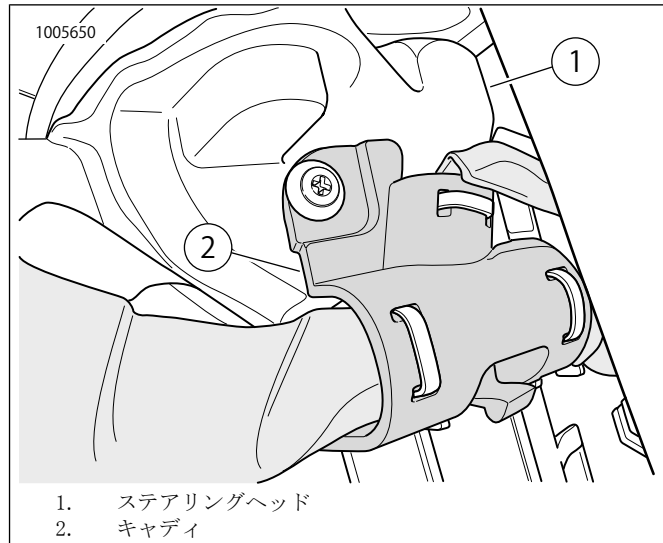


図13。ステアリングヘッド

18. 図31を参照してください。及び「表1」。ライトエンジンハーネスをスピーカーからステアリングヘッドまで取り回し、3極ハーネス(8)を使ってステアリングヘッドのところで48インチハーネス(12)に接続します。

19. コントローラーとスピーカーの両方から出ているハーネスを束ねます。ケーブルストラップでハーネスを固定します。

20. 反対側のスピーカーについても同じ手順を繰り返します。

ツアーパック

1. コントローラーキット(部品番号68000218)が取り付けられていない場合は、この段階で以下の手順に従って取り付けます。

2. 注記

ツイーターおよびグリルの取り扱いには気を付けてください。どちらも壊れやすく、手荒く扱うと損傷することがあります。

サービスマニュアルを参照してください。Tour-Pakスピーカーの取り外しハードウェアは、あとで使いますので保管しておいてください。

3. 図14を参照してください。ライトエンジン(1)の裏にあるフォームテープ(5)から保護裏紙(6)をはがします。

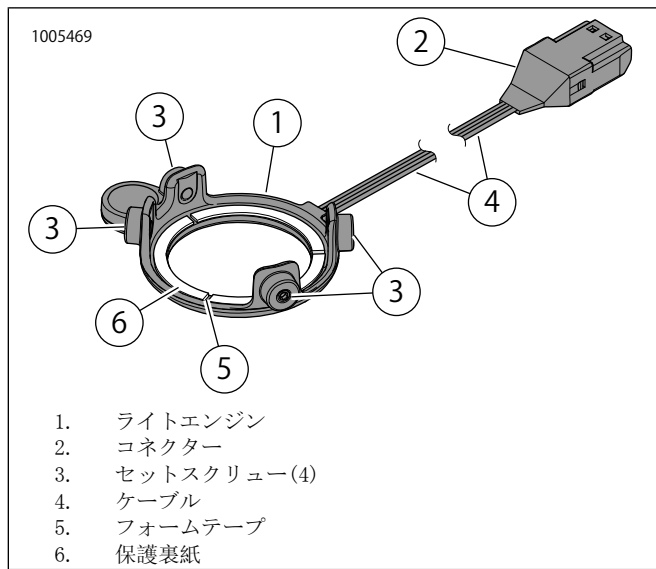


図14。LEDライト、ラウンドステージIスピーカー

4. **注記**  
ツイーターの取り付け面をぬぐってきれいにします。

図15を参照してください。図のようにライトエンジン(1)をツイーター(2)に載せます。正しい位置でライトエンジンを軽く押し付けます。

5. **注記**  
セットスクリューは強く締め付けすぎないでください。強く締め付けすぎると、装置の損傷、ツイーターブリッジの損傷、装置の不具合を招くおそれがあります。

付属のレンチを使ってください。各セットスクリュー(3)がツイーターブリッジ(5)にかろうじて接触するまで、各セットスクリューを順番に、一度に1回転ずつゆっくりと締め付けます。すべてのセットスクリューがツイーターブリッジに接触したら、すべてのセットスクリューを時計回りに $\frac{1}{4}$ ~ $\frac{1}{2}$ 回転だけ締め付けます。こうすれば、ライトエンジンハウジングはあまり歪まずに、所定の位置にライトエンジンが固定されるはずです。

6. ツイーターブリッジ(5)レグに沿ってケーブル(4)を取り回します。キットのテープを適当な長さに切り、それを使ってツイーターブリッジの裏にケーブルを固定します。ケーブルストラップを使ってスピーカーの裏にケーブルを固定します。

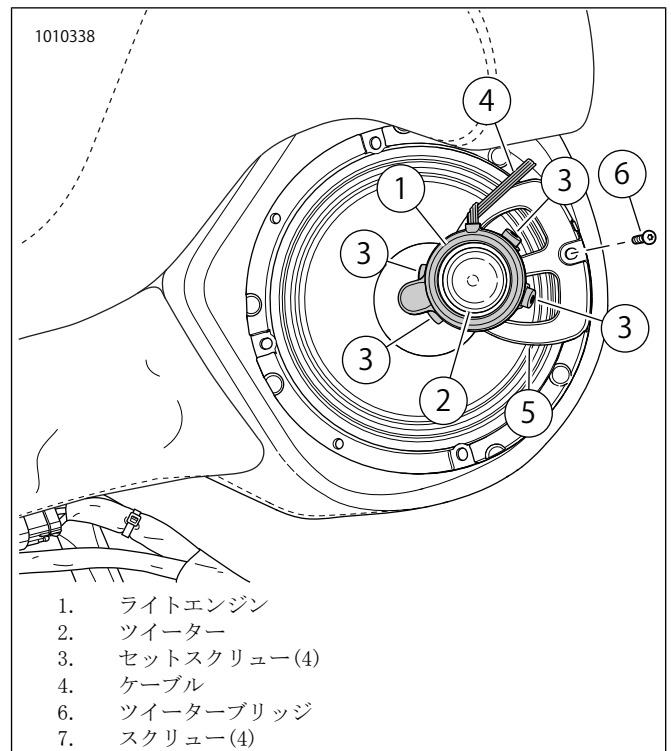


図15。スピーカー、ツイーター、ツイーターブリッジ、LEDライト

7. **注記**  
穴あけ領域からワイヤーを引き離します。

1/8インチのパイロット穴を空けます。段付きドリルを使って1/8インチの穴を5/8インチに拡げます。

図16を参照してください。各スピーカーポッド(1)に16mm(5/8インチ)の穴(2)を開けます(位置は、図に示した辺りとします)。

8. スピーカーハウジングのグロメット穴の周りに、軽くサンドペーパーをかけます。
9. ハーネス(3)の先端から約15cm(6インチ)だけ、グロメット(4)をずらします。
10. グロメット(4)と一緒にハーネスのオス側を挿入します。グロメットを穴に押し込みます。グロメット(4)の尖っているほうから先に押し込んでください。正しく取り付けられた場合は、グロメットの外側がスピーカーポッドの外側にはまるはずですが、グロメットの外周を押し込んで、グロメットを正しい位置に取り付けます。

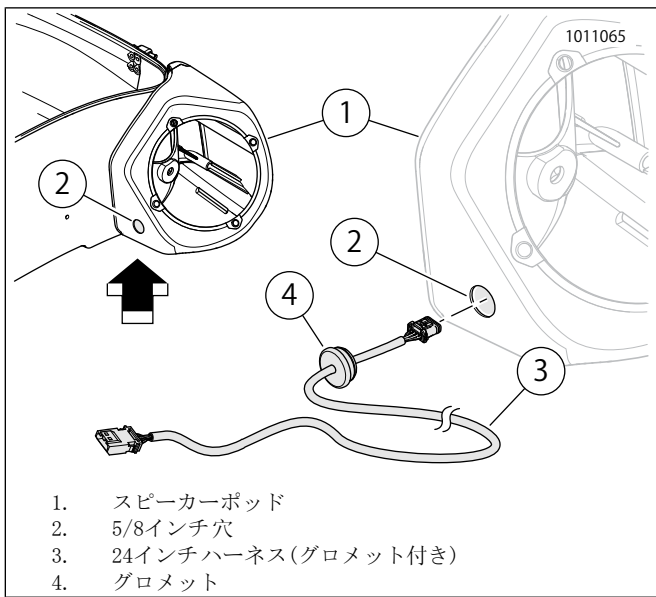


図16。左スピーカーポッド

11. サービスマニュアルを参照してください。スピーカーをポッドに取り付けます。
  - a. 図17を参照してください。ライトエンジンからRGBハーネスまでコネクタ(4)を接続します。
  - b. 図のように、ライトエンジンケーブル(3)をスピーカー(1)の裏に沿って取り回します。コネクタ(4)を安定させるため、図のようにケーブルストラップ(2)でライトエンジンケーブル(3)およびRGBハーネス(5)を固定します。
  - c. スピーカーワイヤーをスピーカーに接続し、スピーカーボックスに入れます。
  - d. スピーカーのグリルとスクリーンを取り付けます。

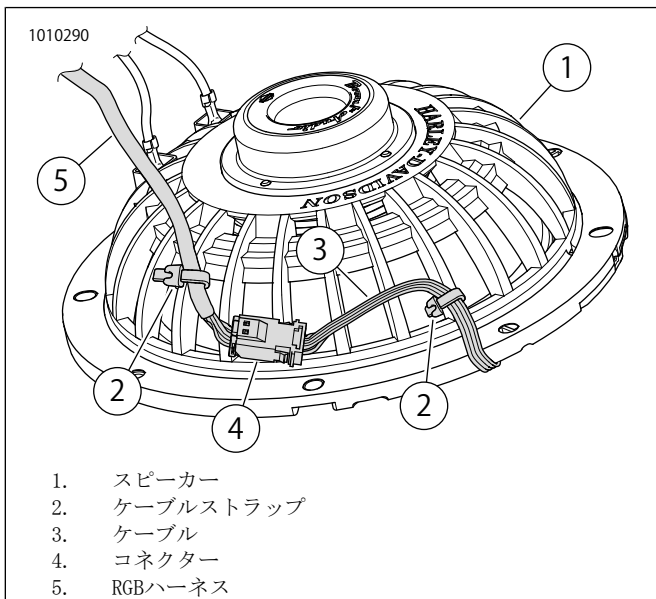


図17。スピーカーの裏、ケーブル、ケーブルタイ

12. 反対側のスピーカーについても同じ手順を繰り返します。

13. 注記

RGB製品を複数取り付ける場合は、取り扱い説明書J06266「SpectraGloControllerandRemoteFOB」を参照してください。

図31を参照してください。及び「表1」。48インチハーネス(12)を接続し、LEDR/G/BコントローラーからTourPakスピーカーのほうへ取り回します。3極ハーネス(8)をスピーカー接続部へ接続します。

14. 注記

RGBハーネスがたるみすぎていたら、必要に応じて調整してください。

コントローラーコネクタ、ライトキットコネクタ、ハーネスを取り回します。

15. コントローラーとスピーカーの両方から出ているハーネスを束ねます。ケーブルストラップでハーネスを固定します。

サドルバッグ

1. コントローラーキット(部品番号68000218)が取り付けられていない場合は、この段階で以下の手順に従って取り付けます。
2. サービスマニュアルを参照してください。サドルバッグを取り外す。

3. 注記

サドルバッグのカバーは、スピーカーの取り付け前に仕上げ塗装してください。

切断およびドリルの際に塗装への損傷を防ぐために。穴開けまたは切断を行う部分の両側をマスキングテープで覆ってください。

取り付け面(内側)を上にした状態でサドルバッグを保護面に置きます。

4. 図18を参照してください。サドルバッグの外側の前部にテンプレート(1)を置きます。テンプレートの楕円形の穴がフロントラッチファスナー(2)にはまります。テンプレートをテープ(4)で固定します。
5. 1/8インチのパイロット穴(3)を開けます。
6. テンプレートを取り外します。段付きドリルを使って1/8インチの穴を5/8インチに拡げます。hole.



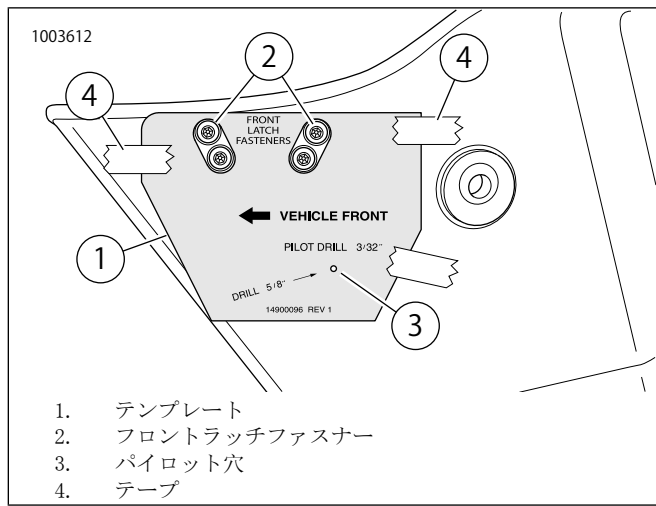


図18。テンプレートとサドルバッグ

7. 図19を参照してください。スピーカーグリルスクリュー(3)を取り外します。あとで使いますので保管しておいてください。
8. スピーカーグリル(4)を取り外す。あとで使いますので保管しておいてください。
9. ラバーワッシャー(1)はあとで使いますので、位置に注意してください。

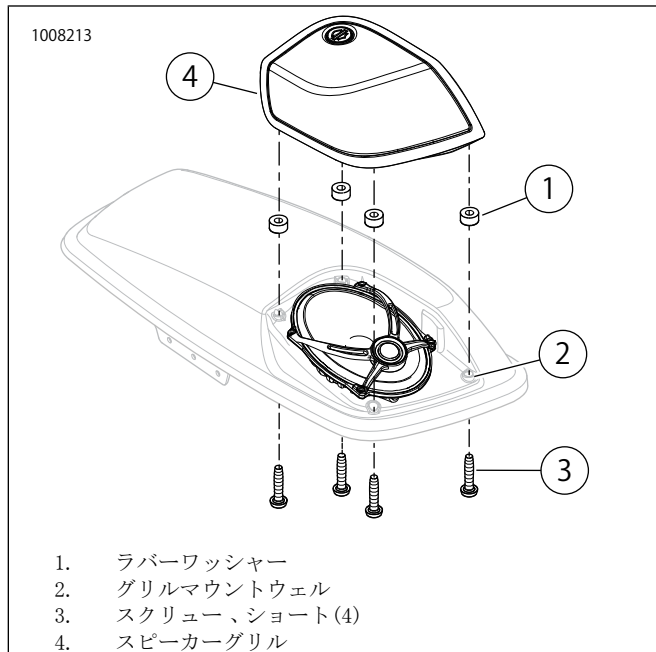


図19。グリルの取り付けと取り外し

10. **注記**  
ツイーターおよびグリルの取り扱いには気を付けてください。どちらも壊れやすく、手荒く扱うと損傷することがあります。

サドルバッグからスクリュー4本とスピーカーを取り外し、ハーネスの接続を外します。ハードウェアは、あとで使いますので保管しておいてください。

11. 図20を参照してください。ライトエンジン(1)の裏にあるフォーム(5)テープから保護裏紙(6)をはがします。

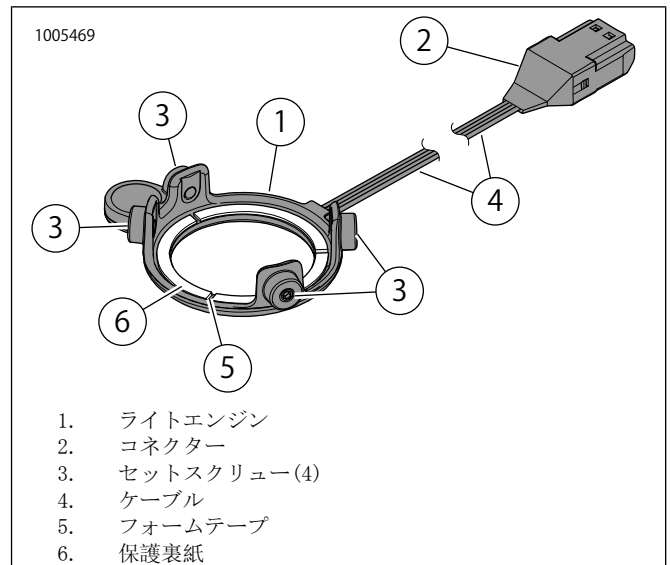


図20。LEDライト、サドルバッグステージIスピーカー

12. **注記**  
ツイーターの取り付け面をぬぐってきれいにします。

図21を参照してください。図のようにライトエンジン(1)をツイーターブリッジ(2)に載せます。正しい位置でライトエンジンを軽く押し付けます。

13. **注記**  
セットスクリューは強く締め付けすぎないでください。強く締め付けすぎると、装置の損傷、ツイーターブリッジの損傷、装置の不具合を招くおそれがあります。

各セットスクリュー(3)がツイーターブリッジにかろうじて接触するまで、付属のレンチを使って各セットスクリューを順番に、一度に1回転ずつゆっくりと締め付けます。すべてのセットスクリューがツイーターブリッジに接触したら、すべてのセットスクリューを時計回りに $\frac{1}{4}$ ~ $\frac{1}{2}$ 回転だけ締め付けます。こうすれば、ライトエンジンハウジングはあまり歪まずに、所定の位置にライトエンジンが固定されるはずです。

14. ツイーターブリッジ(5)レグに沿ってケーブル(4)を取り回します。キットのテープを適切な長さに切り、それを使ってツイーターブリッジの裏にケーブルを固定します。各ワイヤーが個別に分かれているエリアがライトエンジンの近くにありますが、そのエリアを見つけます。図22を参照してください。この分離ワイヤー(6)エリアがスピーカーガスケットに位置していることを確認します。ガスケットエリアに位置している分離ワイヤーの上に、小さな(豆粒大の)IIRラバー(7)ストリップを配置します。図24を参照してください。ケーブルストラップ(2)を使ってスピーカーの裏にケーブルを固定します。

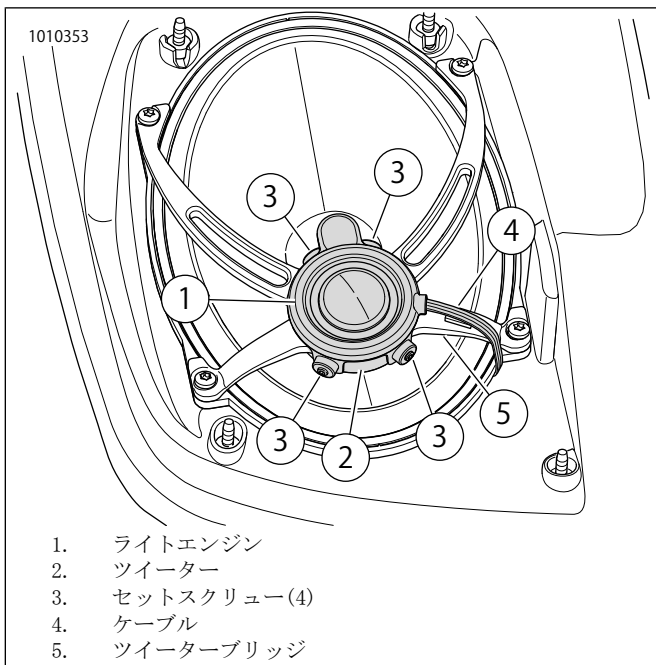


図21。ライトエンジンの取り付け

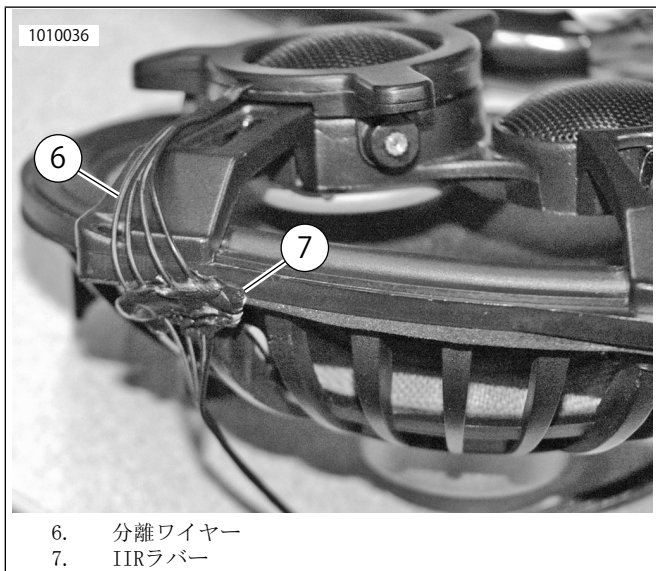


図22。IIRラバー

15. 図24を参照してください。ハーネス(3)の先端から約11cm(4-1/2インチ)だけ、グロメット(6)をずらします。こうすると、グロメットを取り付けたときに、約11cm(4-1/2インチ)だけサドルバッグの外側に残ります。
16. グロメット(6)と一緒にワイヤーハーネス(3)を取り付けます。ライトエンジンコネクタをサドルバッグの外側から内側へずらします。グロメットの尖っているほうがサドルバッグに向きます。グロメットを穴に押し込みます。グロメット(6)の尖っているほうから先に押し込んでください。正しく取り付けられた場合は、グロメットの外側がサドルバッグの外側にはまるはずです。グロメットの外周を押し込んで、グロメットを正しい位置に取り付けます。

17. 図23を参照してください。図のように、ツイーター(2)をサドルバッグの前方へ向けます。IIRラバーが分離ワイヤーエリアとサドルバッグハウジングとの間にあることを確認します。こうなっていれば、ワイヤーが覆われるだけでなく、スピーカーコーンがサドルバッグハウジングに密閉されますので、水が浸入しなくなります。スピーカーをハーネスに接続し、前の作業で外したスクリーンでスピーカーを固定します。スクリーンを次のトルク値で交互に締め付けます:

トルク: 1.1-1.7 N·m(10-15 in-lbs)

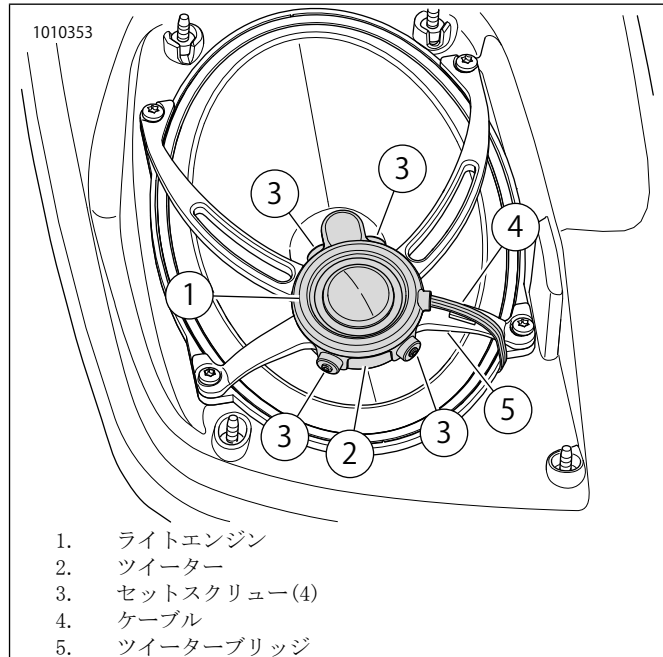


図23。スピーカーの取り付け

18. 図24を参照してください。ライトエンジンからハーネスまでコネクタ(1)を接続します。ケーブルストラップ(2)を使って、接続部の付近でハーネスをスピーカーに固定します。

19. 注記

サドルバッグの最大積載量警告ラベル(5)が隠れないようにしてください。

図のように、2つのリテーナークリップ(4)をサドルバッグのフロントパネルに取り付けます。

20. 図のようにワイヤーを取り回します。サドルバッグリッドを開け閉めします。支障のないことを確認します。ケーブルストラップでワイヤーをリテーナーに固定します。

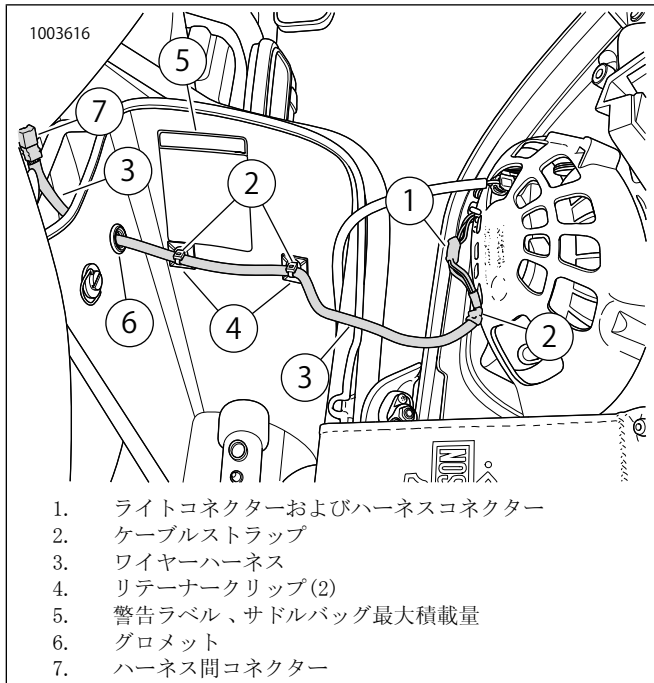


図24。サドルバッグワイヤーの取り回し

21. 反対側のスピーカーについても同じ手順を繰り返します。
22. 図25を参照してください。ラバーワッシャー(1)をグリルマウントウェル(2)に配置します。

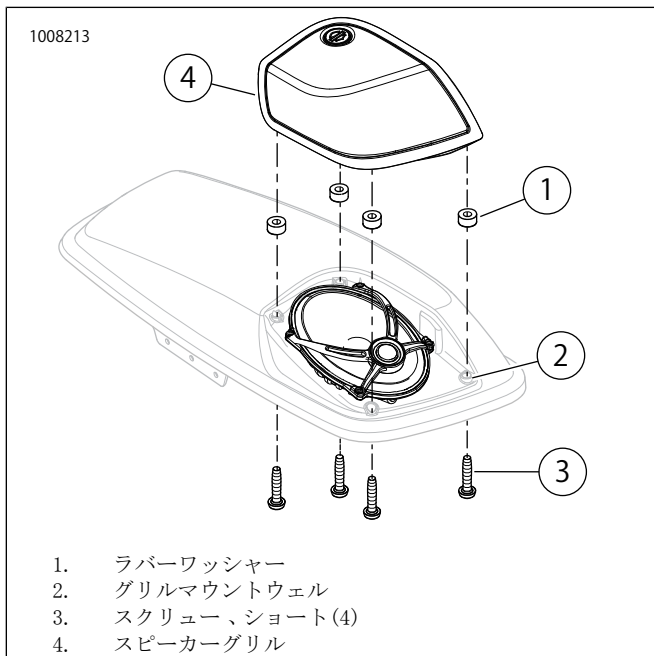


図25。グリルの取り付けと取り外し

23. ラバーワッシャー(1)が所定の位置にあることを確認します。スピーカーグリル(4)をスピーカー正面上に置きます。短いスクリュー(3) 4本で固定します。交互にスクリューを次のトルク値で締め付けます:

トルク: 1.1-1.7 N·m (10-15 in-lbs)

#### 24. 注記

RGB製品を複数取り付ける場合は、取り扱い説明書J06266「SpectraGloControllerandRemoteFOB」を参照してください。

図31を参照してください。及び「表1」。48インチハーネス(12)を接続し、LEDR/G/Bコントローラーからサドルバッグのほうへ取り回します。3極ハーネス(8)をスピーカー接続部へ接続します。

25. コントローラーとライトエンジンの両方から出ているハーネスを束ねます。ケーブルストラップでハーネスを固定します。

#### TriGlide®Trike

1. コントローラーキット(部品番号68000218)が取り付けられていない場合は、この段階で以下の手順に従って取り付けます。

#### 2. 注記

ツイーターおよびグリルの取り扱いには気を付けてください。どちらも壊れやすく、手荒く扱くと損傷することがあります。

スクリューとボディスピーカーとを取り外します。ハードウェアは、あとで使いますので保管しておいてください。

#### 3. 注記

1/8インチのパイロット穴を開けます。

図26を参照してください。スピーカーポッドの開口部(1)の内側から、平らな面に16mm(5/8インチ)の穴(2)を開けます(位置は一般的な位置とします)。

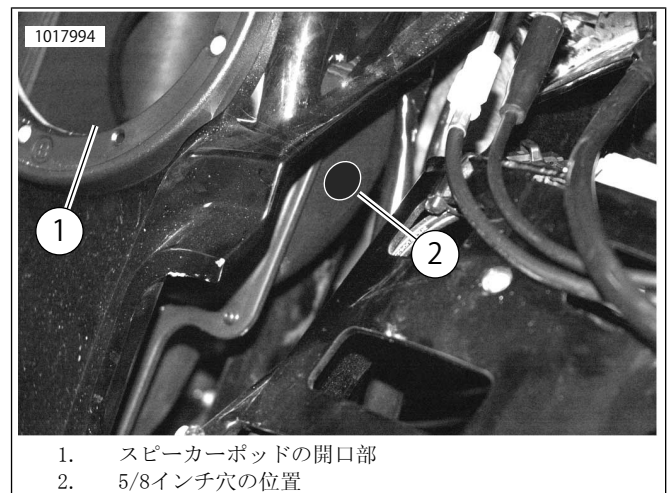


図26。5/8インチの穴を開ける位置

4. 必要に応じて穴のバリを取り、スピーカーポッドから切屑を取り除きます。

#### 5. 注記

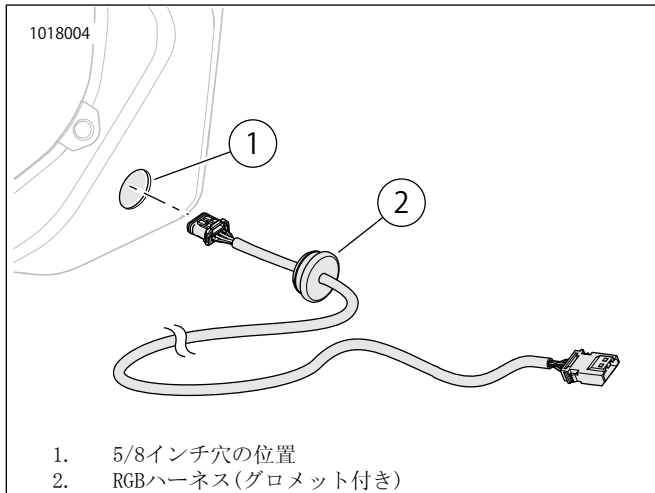
グロメットの尖っているほうがハーネスのオス側を向きます。

図31を参照してください。及び「表1」。ハーネス(10)のオス側から約15cm(6インチ)だけ、グロメットをずらしませ。

6. 注記

取り付けたときには、グロメットの尖っているほうがスピーカーポッドの内側を向きます。

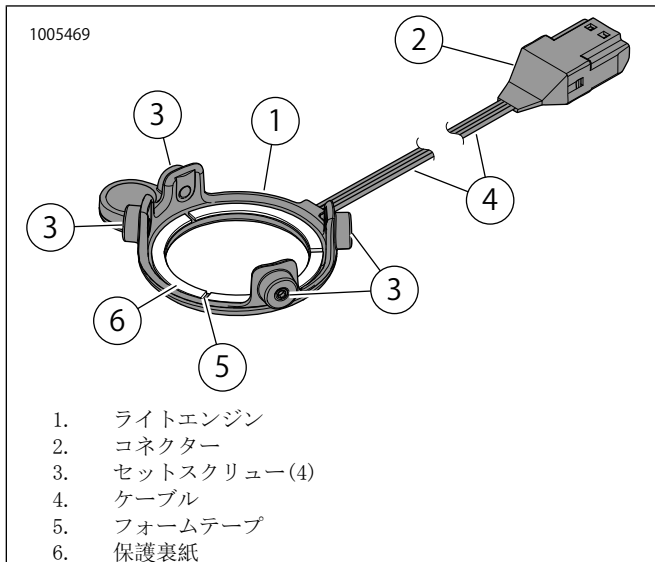
図27を参照してください。スピーカーポッドの内側から、グロメット(2)と一緒にハーネスのオス側を挿入します。グロメットを16mm(5/8インチ)の穴(1)に押し込みます。グロメットの尖っているほうから先に押し込んでください。正しく取り付けられた場合は、グロメットの外側がスピーカーポッドの外側にはまるはずで。グロメットの外周を押し込んで、グロメットを正しい位置に取り付けます。



- 1. 5/8インチ穴の位置
- 2. RGBハーネス(グロメット付き)

図27。RGBハーネスの取り付け

7. 図28を参照してください。ライトエンジン(1)の裏にあるフォームテープ(5)から保護裏紙(6)をはがします。



- 1. ライトエンジン
- 2. コネクター
- 3. セットスクリュー(2)
- 4. ケーブル
- 5. フォームテープ
- 6. 保護裏紙

図28。LEDライト、ラウンドステージIスピーカー

8. 注記

ツイーターの取り付け面をぬぐってきれいにします。

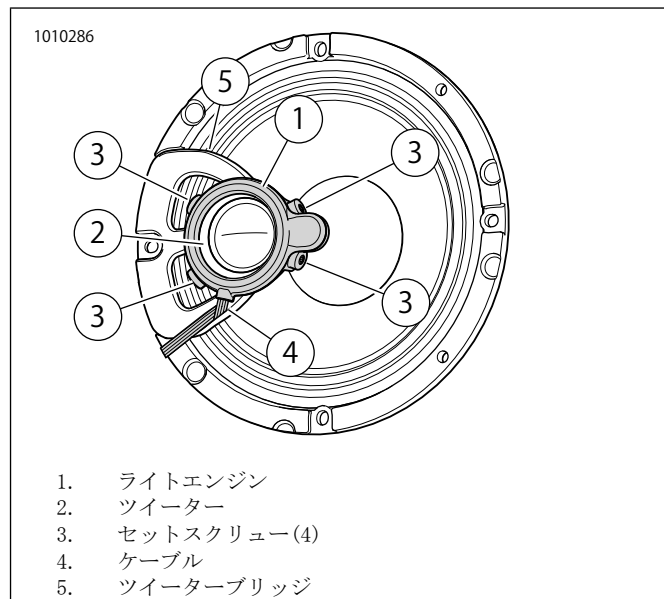
図29を参照してください。図のようにライトエンジン(1)をツイーター(2)に載せます。正しい位置でライトエンジンを軽く押し付けます。

9. 注記

セットスクリューは強く締め付けすぎないでください。強く締め付けすぎると、装置の損傷、ツイーターブリッジの損傷、装置の不具合を招くおそれがあります。

付属のレンチを使ってください。各セットスクリュー(3)がツイーターブリッジ(5)にかろうじて接触するまで、各セットスクリューを順番に、一度に1回転ずつゆっくりと締め付けます。すべてのセットスクリューがツイーターブリッジに接触したら、すべてのセットスクリューを時計回りに1/4~1/2回転だけ締め付けます。こうすれば、ライトエンジンハウジングはあまり歪まずに、所定の位置にライトエンジンが固定されるはずで。

10. ツイーターブリッジ(5)レグに沿ってケーブル(4)を取り回します。キットのテープを適当な長さに切り、それを使ってツイーターブリッジの裏にケーブルを固定します。



- 1. ライトエンジン
- 2. ツイーター
- 3. セットスクリュー(4)
- 4. ケーブル
- 5. ツイーターブリッジ

図29。スピーカー、ツイーター、ツイーターブリッジ、LEDライト

11. サービスマニュアルを参照してください。ボディスピーカーを取り付けます。

- a. 図30を参照してください。ライトエンジンからRGBハーネスまでコネクター(4)を接続します。
- b. 図のように、ライトエンジンケーブル(3)をスピーカー(1)の裏に沿って取り回します。コネクター(4)を安定させるため、図のようにケーブルストラップ(2)でライトエンジンケーブル(3)およびRGBハーネス(5)を固定します。
- c. スピーカーワイヤーをスピーカーに接続し、スピーカーポッドに入れます。
- d. スピーカーのグリルとスクリューを取り付けます。

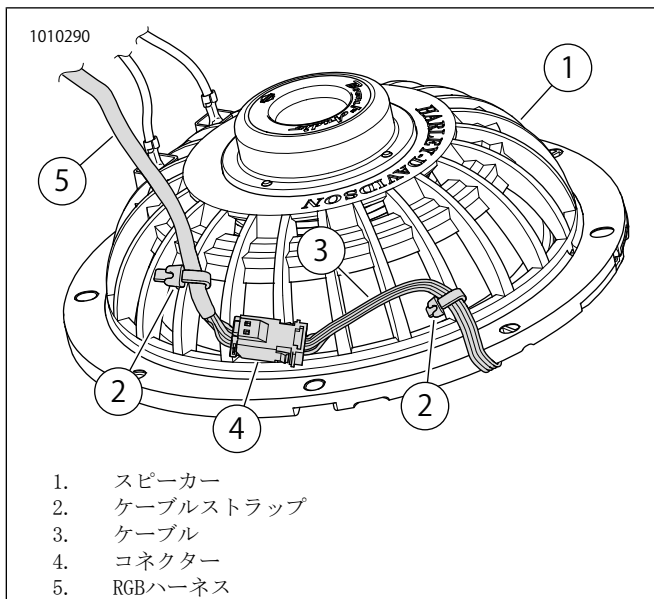


図30。スピーカーの裏、ケーブル、ケーブルタイ

12. 注記

RGB製品を複数取り付ける場合は、取り扱い説明書J06266「SpectraGloControllerandRemoteFOB」を参照してください。

図31を参照してください。及び「表1」。48インチハーネス(12)を接続し、LED R/G/Bコントローラーからボディスピーカーのほうへ取り回します。3極ハーネス(8)をスピーカー接続部へ接続します。

13. 注記

RGBハーネスがたるみすぎていたら、必要に応じて調整してください。

コントローラーとスピーカーの両方から出ているハーネスを束ねます。ケーブルストラップでハーネスを固定します。

14. 反対側のスピーカーについても同じ手順を繰り返します。

1006432

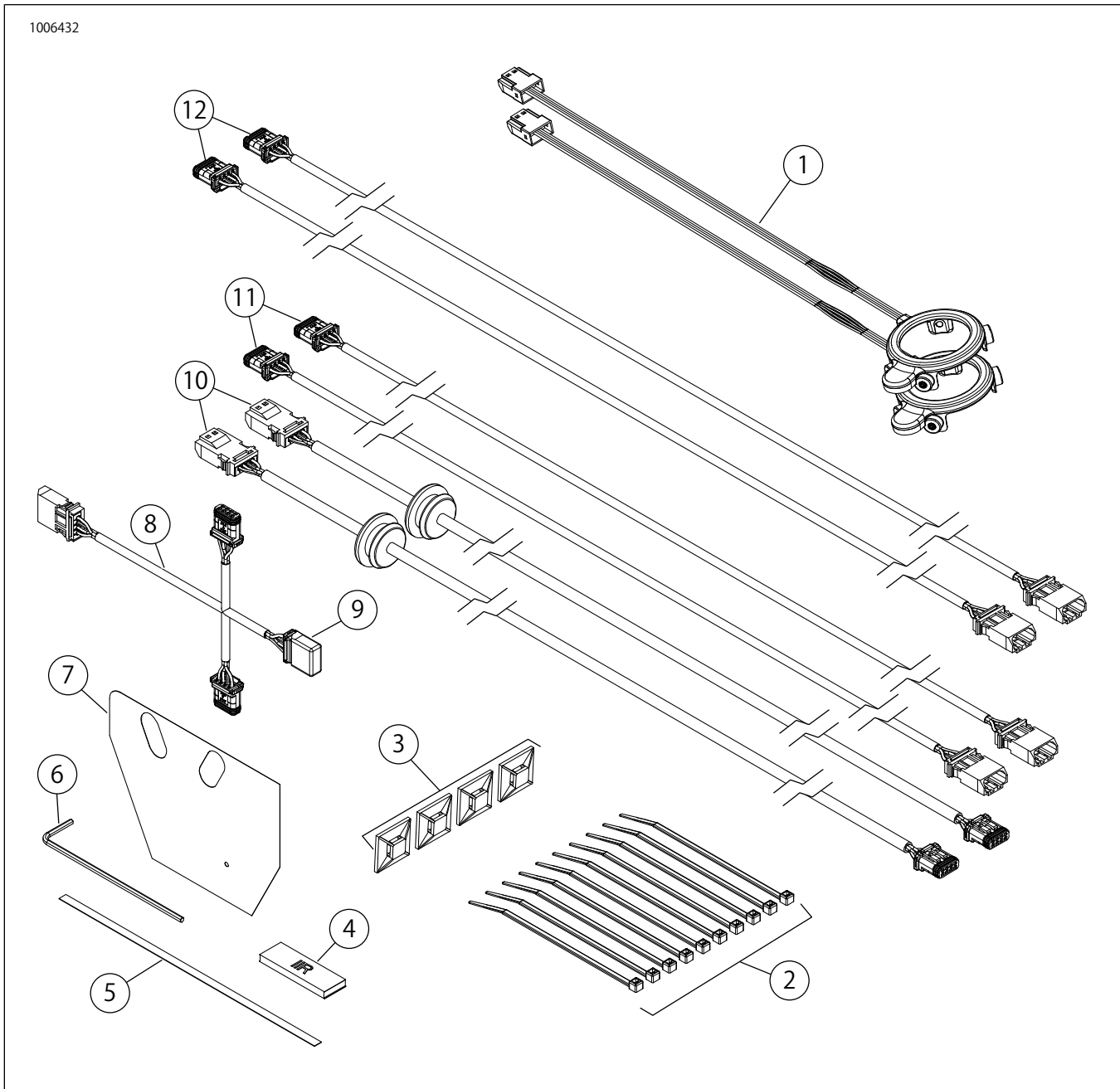


図31。交換用パーツ、ステージIスピーカーR/G/B/LEDライトキット

## 交換用パーツ

表1。交換用パーツ表

キット	アイテム	詳細(数量)	部品番号
68000232	1	ライト、サドルバッグ、ステージI、LED、R/G/B、(2)	68000198
	2	ケーブルストラップ(10)	10126
	3	ワイヤーリテーナー(4)	11769
	4	ゴムストリップ	単品販売なし
	5	テープ、両面	11100181
	6	レンチ、六角、2mm	14900095
	7	テンプレート	14900069
	8	ワイヤーハーネス、3極	69201594
	9	エンドキャップ	69201597
	10	ワイヤーハーネス、グロメット付き、24インチ(2)	69201595
	11	ワイヤーハーネス、24インチ(2)	69201530
	12	ワイヤーハーネス、48インチ(2)	69201625

### SPECTRAGLOの負荷の計算について

SpectraGloシステムの消費電流は最大3000mAです。希望の構成にしたときの全体の消費電流については、以下の表を使っ

て確認してください。キットの数(各行)と、表に示した消費電流とを掛け合わせて、全体の消費電流を計算してください。全体の消費電流をすべて加算してください。値は3000mA以下でなければなりません。システム全体の負荷を計算する方法については、以下の例で説明します。

表2。SpectraGloキットの計算例

キット名	キット部品番号	キット数	電流mA	合計
ライダーフットボード	50500492	1	500	500
パッセンジャー用フットボード	50500495	1	350	350
フェアリングベント	68000194		275	
スピーカーライト(ステージI)	68000232		125	
スピーカーライト(ステージII周囲)	68000231	1	125	125
スピーカーライト(ステージIIサドルバッグ)	68000233		125	
ベースライトポッド(6)	68000213	2	450	900
エクспанションライトポッド(4)	68000214	1	300	300
*システム総計で3000mA以下である必要があります。			システム総計=	2175

表3。SpectraGloRGBアクセサリ計算

キット名	キット部品番号	キット数	電流mA	合計
ライダーフットボード	50500492		500	
パッセンジャー用フットボード	50500495		350	
フェアリングベント	68000194		275	
スピーカーライト(ステージI)	68000232		125	
スピーカーライト(ステージII周囲)	68000231		125	
スピーカーライト(ステージIIサドルバッグ)	68000233		125	
ベースライトポッド(6)	68000213		450	
エクспанションライトポッド(4)	68000214		300	
*システム総計で3000mA以下である必要があります。			システム総計=	

表4。SpectraGloRGBのアクセサリ

アクセサリ	部品番号
リモート	68000217
JAEキャップ	69201597
Yハーネス(3極)	69201594
3インチジャンパーハーネス	69201525
8インチジャンパーハーネス	69201529
24インチジャンパーハーネス	69201530
24インチジャンパー(グロメット付き)	69201595
48インチジャンパーハーネス	69201625